

## 平成 23 年度 第 37 回鳥取県中学校総合体育大会卓球競技の部開催要項

- 1 目的 本大会は、中学校教育の一環として中学校生徒に広く卓球実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚をはかり、心身ともに健康な中学校生徒を育成するとともに、中学校生徒の相互の親睦をはかるものである。
- 2 主催 鳥取県中学校体育連盟
- 3 後援 鳥取県教育委員会 (財)鳥取県体育協会 米子市教育委員会
- 4 主管 西部地区中学校体育連盟 鳥取県中学校体育連盟卓球専門部  
鳥取県卓球連盟 米子卓球協会
- 5 会期 平成 23 年 (2011 年) 7 月 23 日 (土) ~ 24 日 (日)
- 6 日程 7 月 23 日 (土) 開会式 9:30 ~、競技開始 (団体戦) 10:00 ~  
7 月 24 日 (日) 競技開始 (個人戦) 9:30 ~、閉会式 14:30 ~
- 7 会場 どらドラパーク米子市民体育館  
〒 683 - 0031 米子市東山町 106-4 TEL 0859-33-2862 FAX 0859-33-2861
- 8 参加資格 (1) 参加者は、県中学校体育連盟加盟の学校に在籍し、学校教育法第 1 条にもとづく当該中学校生徒であること。  
(2) 年齢は平成 8 年 4 月 2 日以降に生まれたものに限る。  
(3) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、その年度の 6 月 30 日までに鳥取県中学校体育連盟を通して (公財) 日本中学校体育連盟に申し出ること。  
(4) 各地区中学校体育連盟主催の競技大会において、県大会参加資格を得たチームおよび個人とする。  
(5) チーム編成は一校単位で組織されたものとする。  
(6) 夏季大会に限り、同一年度内の参加は全種目を通じて一人一回とする。  
(7) 参加生徒の引率・監督は、出場校の校長・教員に限る。但し、個人種目への参加について、校長・教員が引率できず、校長がやむを得ないと判断した場合に限り、「鳥取県中学校総合体育大会引率細則」により、校長が引率者と承認した外部指導者の引率を認める。その際には、所定の書類を県中体連と専門部に提出すること。  
(8) コーチ (アドバイザー) については、当該校の校長が認めたものとする。教員以外のコーチについては「コーチ確認書」を中体連事務局に提出すること。  
(9) ベンチ入りをするコーチ (アドバイザー) は 1 校・1 チーム 1 名とし、他校のコーチを兼務することは認められない。また、他中学校の校長・教職員にはその資格がない。
- 9 参加制限 各地区中学校体育連盟主催の予選を経て代表権を獲得したチームまたは個人で、所属中学校校長が出場を認めたチーム (個人) であること。  
○団体 = 東部地区 7 チーム 中部地区 4 チーム 西部地区 7 チーム  
計 男女各 18 チームとする。  
○個人 = 東部地区 21 名 中部地区 12 名 西部地区 21 名  
上記 54 名に、推薦枠選手 10 名を加えた男女計 64 名とする。
- 10 競技規則 平成 23 年度 (財) 日本卓球協会競技規則による。  
使用球は、ニッタク及び TSP のホワイトボール 40 mm とする。

11 競技方法 ○団体戦

- (1) 4単1複で3番にダブルスを入れ、3点先取法で行う。
- (2) シングルスとダブルスに重複して出場することはできない。したがって、チームは同一校の、6～8名で編成する。
- (3) 予選リーグは6ブロックで、3チームのリーグ戦とする。
- (4) 決勝トーナメントは、予選リーグ各組1・2位の12チームで行う。

○個人戦

トーナメント方式で行う。

12 表彰

団体1～3位までの学校及び登録選手（生徒のマネージャーも含む）に鳥取県中学校体育連盟より賞状を授与する。優勝校には優勝旗を授与する。

個人1～3位までの選手に、鳥取県中学校体育連盟より賞状を授与する。

13 参加申込

出場資格を得たチーム及び個人は、別紙申込書に校長印を押印の上、申し込むこと。

- (1) 期限 6月17日（金）午後5時までに下記に送付すること。（予選順位をつけること。地区予選が期限後実施の場合には、終了後直ちに送付すること。）

申込先 〒689-3531 米子市下新印196番地4

米子市日吉津村中学校組合立箕蚊屋中学校 加藤睦夫 宛

- (2) 各地区理事は、別送付の各地区出場者一覧表を地区予選終了後直ちに、下記に送付すること。

〒689-3531 米子市下新印196番地4 米子市日吉津村中学校組合立箕蚊屋中学校

加藤睦夫 TEL. 0859-27-2305 FAX. 0859-27-2305

14 組合せ

平成23年6月28日（火）、第2回県総体実行委員会において各郡市理事による代理抽選により決定する。

15 その他

- (1) 競技中の疾病、傷害については、応急処置をする。
- (2) 本大会の男女団体上位4チーム、男女個人上位16名が、中国大会の出場権を得るものとする。
- (3) 選手は右の要領で作成したゼッケンを背部につけること。（日本卓球協会登録ゼッケンも可）
- (4) 監督会議を、開会式30分前に行う。
- (5) 団体戦に限り、監督1名（当該校の教員）・コーチ（アドバイザー）1名（当該校の校長が承認した者）と選手8名までが、ベンチに入ることができる。個人戦でのアドバイスは認めない。
- (6) タイムアウト制は、団体戦・個人戦とも中国大会出場決定戦から導入する。
- (7) 個人戦の選手変更は認めない。ただし、団体戦については、各郡市理事の承認を得て、書面をもって前日までに県専門委員長に届け出する。
- (8) 個人情報のうち、大会運営上必要である名前、学年、所属、競技の特性上必要なものについては公開します。また、報道機関に記録の提出を求められた場合は提供します。

(縦18cm×横25cm)

姓  
学校名

16 連絡先

- (1) 大会開催前 〒689-3531 米子市下新印196番地4

米子市日吉津村中学校組合立箕蚊屋中学校 加藤睦夫

TEL. 0859-27-2305 FAX. 0859-27-2305

- (2) 大会開催中 〒683-0031 米子市東山町106-4

どらドラパーク米子市民体育館 TEL 0859-33-2861 FAX 0859-33-2861